

小型非小細胞肺癌に対する区域切除時の interlobar lymph node 郭清の研究

1. 研究の対象

2006 年から 2015 年に大阪国際がんセンターにて小型 (2cm 以下) 末梢非小細胞肺癌に対して肺葉切除 (中葉切除は除く) および縦隔リンパ節廓清を施行された 333 例の方。

2. 研究目的・方法

近年の臨床試験の結果より小型末梢非小細胞肺癌に対して区域切除と縦隔リンパ節廓清が標準治療の一つとなりつつありますが、区域切除を行った際の適切なリンパ節廓清の範囲は明らかになっていません。小型末梢非小細胞肺癌に対して肺葉切除および縦隔リンパ節廓清を施行した症例のリンパ節転移の分布を明らかにし、区域切除の際、隣接しない葉気管支間リンパ節の廓清省略可能かを検討します。

研究予定期間：倫理審査委員会承認後～2024 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

①基本情報

性別、肺切除時の年齢、腫瘍占拠部位、腫瘍径 CEA 値、臨床病期

②手術と病理学的診断、術後治療

手術日、術式、完全切除の有無、組織型、術後病理でのリンパ節転移情報、病理病期、リンパ節廓清回数、リンパ節転移回数、リンパ節転移部位

③予後情報、再発後治療

再発の有無、初再発確認日、
生死と死因、最終生存確認日 など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 馬庭知弘

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話 : 06-6945-1181

研究責任者 :

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 馬庭知弘

-----以上